



報道各位

<https://www.maturelife.org>

どのような状況でも「就労との両立」ができ、イキイキとウェルビーイングに働く

幸年期マチュアライフ協会

「東京女性リーダーズ応援ネットワーク」の共同宣言参画

一般社団法人幸年期マチュアライフ協会（本社：東京都港区／代表理事：今井 麻恵）（以下、幸年期マチュアライフ協会）は、東京都が取り組む、女性の活躍推進、女性登用に向けた経営者の意識や職場の文化の変革を促すため「東京女性未来フォーラム」における、女性活躍そして女性だけでなく誰もが働きやすい職場づくりを行うダイバーシティ経営の推進に向けた「東京女性未来フォーラム共同宣言」に賛同し、「東京女性リーダーズ応援ネットワーク」の共同宣言に参画いたしました。

東京女性リーダーズ応援ネットワーク <https://hataraku-josei.metro.tokyo.lg.jp/business/>

幸年期マチュアライフ協会は、スタッフおよびサポーターが、本人の不調、疾病治療、子育て、介護など、どのような状況でも「就労との両立」ができ、イキイキと業務に取り組めるよう、取り組んでいます。受診や家族対応で業務と重なる場合にも「両立」が重要だと考え、配慮をしてスケジュールする、周囲が互いにサポートすることで、「就労との両立」を推進しており、この参画により一層、ウェルビーイングな働き方を進めてまいります。

私どもは、男女の更年期のウェルビーイング、「更年期を幸年期に」という考えで活動しておりますので、スタッフおよびサポーターの世代も更年期世代が多く、そこには、「子育て・介護・自身の病気が関わってきます。従って、私どもがウェルビーイングな働き方をしていないと更年期のウェルビーイングの啓発活動はできません。私どもの経験を共有する場を設けるなど、「就労との両立」を推進してまいります。

<「東京女性リーダーズ応援ネットワーク」について>

東京都では、東京のみならず日本全体に女性活躍の輪を拡げていくため、これまで東京都が推進してきた様々な取組を「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)として位置づけ、気運醸成を進めており、女性活躍・女性登用に向けた経営者の意識や職場の文化の変革を促すため「東京女性未来フォーラム」を開催し、女性活躍・ダイバーシティ経営の推進に向けた共同宣言を行いました。この宣言を実行していくため、「東京女性リーダーズ応援ネットワーク」として取り組みを展開しています。

上記に関するお問い合わせは

一般社団法人幸年期マチュアライフ協会 info@maturelife.org

〒107-0062 東京都港区南青山6-12-4-703

<当協会活動>

更年期マチュアライフ協会は、2021年10月26日に男女マチュア世代の「更年期のウェルビーイング」のために設立しました。更年期を「人生の次へのステップ」と捉え、「更年期」における「不」の解消と、その先にある「幸年期」「健幸ウェルビーイング」の実現に向け、アクションに導く価値提案を行い、気持ち・暮らしを変える活動をサポートしております。そのために活動のエビデンスとして、「更年期」の意識や行動実態を定期的に定量・定性調査を行い、確認しております。その調査結果を踏まえ、セミナー内容やワークショップで活用する更年期を自分ゴト化し理解を深めるオリジナルカードゲーム「更年期が幸年期になるカードゲーム」を開発しました。更なる啓発活動の活性化に向け、「更年期が幸年期になるカードゲーム」ファシリテーターの育成も実施しております。※「更年期が幸年期になるカードゲーム」は、2024 WOMAN's VALUE AWARD Femtech にてエンパワーメント部門特別賞を受賞いたしました。

また、私どもは更年期の不調で家庭に、仕事にマイナスの影響が起こる「更年期ロス」がなく、男女マチュア世代の更年期が『幸年期』と捉えられる社会の実現を目指し、社会基盤の整備、実現を目指しています。その実現に向け、毎年定量・定性調査を実施し、更年期における多面的な課題を、地方自治体・企業・団体・様々な分野の専門家とともに取り組みをしております。特に、更年期の対策として何らかのアクションをしている層が『幸年期』傾向ということも調査結果よりわかっております。運動に、趣味に、推し活、リフレッシュ活動など、その方なりのアクションに結びつくよう、様々な「健幸ウェルビーイング」提案をし、「更年期ロスのない社会」の実現に向け活動しております。まずは、更年期を知る関心をもつていただくために「更年期検定」の実施を開始。また、更年期症状に対するセルフケアや、辛い症状に対しては産婦人科・泌尿器科での相談のきっかけになり、幸年期に繋がるよう、ホルモン値のセルフチェックキットの販売を開始しました。

代表理事 今井麻恵

※「幸年期マチュアライフ協会」：<https://www.maturelife.org>

※Facebook ページ：<https://www.facebook.com/happymaturelife>

※Instagram：https://www.instagram.com/happy_maturelife_association/

<今後の取り組みについて>

「更年期ロス」を生まない社会になるよう、当事者のみならず、周囲の方の理解を深めるセミナー・ワークショップ、また企業向けの研修を健康経営視点、ダイバシティ・エクイティ&インクルージョン視点で行うことで、仕事を外される、昇進を諦める、会社を辞めるといった「更年期ロス」をなくすと同時に、「メノハラ（メノポーズハラスメント）」に関する意識啓発セミナーなどを行ってまいります。

また、家庭における複数のホルモンの節目にも注目し、ケチでの「更年期ロス」を生まないよう、親世代と子世代への啓発を「学校」という場を起点に開始しております。

幸年期マチュアライフ協会は男女マチュア世代の幸年期に向けた“アクション”をサポートし、人生100年時代の「健幸ウェルビーイング」への礎となるよう活動をいたします。



【上記に関するお問い合わせ】

一般社団法人 幸年期マチュアライフ協会

info@maturelife.org

〒107 - 0062 東京都港区南青山 6 - 12 - 4 - 703